

報道関係者各位

ご案内

**「不妊症チェック」の推進と「エキサイトお悩み相談室」でのカウンセリング  
不妊の啓発・環境向上をめざして二つの外部提携を締結！**

NPO 法人 Fine (Fertility Information Network = ファイン) <http://j-fine.jp/>

不妊症患者をはじめ不妊で悩む人をサポートする、体験者によるセルフサポートグループ「NPO 法人 Fine (ファイン)」は、このたびナショナル・バスケットボール・リーグ (NBL) の「兵庫ストークス」とパートナーシップを、またインターネット情報サービスの「エキサイト株式会社」と業務提携を締結しました。

**「スポーツを通して、若い世代へも不妊の啓発を！」兵庫ストークスと協働開始**

「兵庫ストークス」は、兵庫県の県鳥であるコウノトリの英語名「ストーク」を冠する兵庫県初のプロバスケットボールチーム。2011 年 3 月にチームを設立し、2 年後の 2013 年 9 月には日本バスケットボールの最高峰である NBL の 1 部に昇格した実力派チームです。チーム名の「コウノトリ」は「赤ちゃんを運んでくる」幸せを運ぶ鳥といわれることから、同チームは社会貢献の一つとして、バスケットボールを通じて少子化問題に取り組むべく「ビクトリプロジェクト」を立ち上げました。このプロジェクトは、コウノトリをモチーフにした同チームのマスコットキャラクター「ビクトリくん」の名を付けた少子化対策のためのアクション。Fine は兵庫ストークスと「コウノトリパートナーシップ」を締結し、このプロジェクトの一環として、ともに「早めの検査」「不妊の啓発」等を目的とした「不妊症チェック」を推進していきます。

「兵庫ストークス」オフィシャルウェブサイト：<http://www.storks.jp/>

**「エキサイトお悩み相談室」で「不妊・妊活」に関する相談を開始**

ポータルサイト「エキサイト」が運営する、専門のカウンセラーに悩みを相談できる人気サービス「エキサイトお悩み相談室」に「Fine 公認ピア・カウンセラー」が登場。不妊・妊活に関する相談に対応します。Fine 公認ピア・カウンセラーは、全員が不妊を体験し、不妊ピア・カウンセラー養成講座で心理を学んでカウンセリングの技術を習得した認定資格者です。今回 NPO 法人 Fine とエキサイト株式会社の提携により、「エキサイトお悩み相談室」に、新たに「不妊・妊活に関する相談」カテゴリが追加されました。Fine 公認ピア・カウンセラー 4 名と、妊活コーチ 1 名の計 5 名が相談者としてエントリー、今後もカウンセラーを増やしていく予定です。「今、すぐ、聴いてほしい！」という切実な声にも、リアルタイムにお応えできます。

「エキサイトお悩み相談室」ウェブサイト：<http://www.excite.co.jp/counselor/>

**Fine が理想とすること**

日本で不妊に悩むカップルは 6 組に 1 組といわれ、何らかの不妊治療を受けている人は 50 万人と推測されています。不妊は女性だけの問題ではなく、その原因は男女半々といわれています。子どもを望んでいる男女が「不妊症チェック」を健康診断のように気軽に受診して不妊予防に備えたり、不妊の悩みを一人で抱えることなく、気軽に電話でカウンセラーに相談できるようになれば、日本の不妊を取り巻く環境の向上につながると私たちは考えます。不妊の啓発と不妊当事者のサポートのために始めた Fine の新しい取り組みを、ぜひ貴媒体にて取り上げていただき、情報が必要な多くの方々へ周知していただければ幸いです。

**『Fine 祭り 2013』告知ご協力をお願い**

2013 年 11 月 3 日 (日・祝) THE GRAND HALL (品川) にて『Fine 祭り 2013』を開催します。2008 年度より毎年趣向を変えて開催している『Fine 祭り』。不妊当事者やいつかは子どもを...と考えるすべての方、不妊や不妊当事者のサポートに関心のある方などに広く知っていただきたく、ぜひ貴媒体にて取り上げていただければ幸いです。現在、事前及び当日の取材受付中です。

参考：<http://j-fine.jp/matsuri/2013/matsuri.html>

## NPO 法人 Fine これまでの活動 (抜粋)(2013 年 10 月 15 日現在)

### **日本初! eラーニングによる「不妊ピア・カウンセラー養成講座」受講生募集中!**

日本で初めて、不妊に特化した不妊ピア・カウンセラーを養成。2005 年より九期連続で開講。  
2012 年より「eラーニング」形式に変更し、全国どこでも受講が可能に。

参考：<http://j-fine.jp/e-pia>

### **『Fine 祭り』を 5 年度連続で開催**

2008 年 11 月『Fine 祭り 2008 ひとりじゃないよ!不妊』を初めて開催(東京ウィメンズプラザ・来場者約 500 名)。  
2009 年度(日経ホール・同約 550 名)、2010 年度(名古屋・大阪・東京・同約 150 名)、2011 年度(日経ホール・同約 600 名)、2012 年度(京都・大阪・札幌・福岡・東京・同約 400 名)と毎年、趣向を変えて開催。

参考：[http://j-fine.jp/activity/event/fine\\_matsuri.html](http://j-fine.jp/activity/event/fine_matsuri.html)

### **日本初! 不妊当事者団体として国会請願を実施!**

不妊患者の経済的負担の軽減を求めて 2007 年に第 1 回目の国会請願を実施。

2011 年 5 月の第 4 回目の国会請願では、約 20,500 名の署名が集まり、初めて衆議院で採択、内閣に送付されました。2013 年 5 月、第 6 回目の国会請願を行ないました。

参考：<http://j-fine.jp/shomei/shomei.html>

### **不妊に関するさまざまな調査を実施**

2010 年「不妊治療の経済的負担に関するアンケート」を実施(回答者数/1,111 名)

2012 年「どうする? 教えて! 病院選びのポイントアンケート」実施(回答者数/560 名)

2012 年~2013 年「不妊治療の経済的負担に関するアンケート Part2」を実施(回答者数/1,993 名)

結果は Fine ウェブサイト、学会や講演会等で発表。

参考：<http://j-fine.jp/activity/enquate/index.html>

### **各種要望書の提出**

厚生労働省に「新薬認可の要望書」「保険適用の効能追加の要望書」「自己注射の要望書」「『特定不妊治療費助成事業』減額の見直しに関する要望書」等を提出

参考：<http://j-fine.jp/activity/act/index.html>

### **学会・研究会への参加・発表**

2009 年 ESHRE(欧州生殖医学会)患者部門にてゲストスピーカーとして発表(オランダ)

2012 年「第 11 回 iCSI(国際不妊患者団体連合)会議」を共催(京都)

2012 年「第 4 回 ASPIRE(アジア太平洋生殖医学会)会議」にて iCSI セッションを共催(大阪)

2013 年 厚生労働省「不妊に悩む方への特定治療支援事業等のあり方に関する検討会」委員 など

### **媒体関係(取材協力など)**

朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、日本経済新聞、産経新聞、東京新聞、北海道新聞、信濃毎日新聞、中日新聞、京都新聞、西日本新聞、熊本日日新聞、共同通信社、時事通信社他、NHK「クローズアップ現代」「首都圏ネットワーク」「あさイチ」、フジテレビ「とくダネ!」「スピーク」、日本テレビ「今日の出来事」、日本テレビ G+「医療ルネッサンス」、TBS テレビ「はなまるマーケット」他、『週刊朝日』『AERA』『AERA with BABY』『赤ちゃんが欲しい』『文藝春秋』『Domani』『婦人公論』『週刊現代』『週刊文春』『GLOW』『VERY』『WEDGE』他多数。

### **その他**

JISART 施設の認定審査に患者代表審査員として参加(2005 年~現在)

~Fine 会員は約 1,550 名、さらに SNS も開設!登録者約 1,400 名(2013 年 10 月現在)~

**NPO 法人 Fine(ファイン)** <http://j-fine.jp/>

〒135-0042 東京都江東区木場 6-11-5-201 TEL 03-5665-1605 FAX 03-5665-1606

\* 常駐ではありませんので、できるだけメールにてお問い合わせいただければ幸いです

~ 当りリリースについてのお問い合わせ ~

E-mail NPO 法人 Fine 広報窓口: finekouhou@j-fine.jp